

- ①…全日本少年サッカー大会、高校総体、県代表決定！・第1回通常理事会開催  
FIFAワールドカップブラジル大会出場決定！
- ②…功労賞、優秀賞、表彰式開催
- ③…2013年度SMCサテライト(埼玉)リフレッシュ講座開催
- ④…平成25年度(公財)埼玉県サッカー協会市町・種別連盟審判委員長会議開催  
国体各監督(コーチ)に聞く

- ⑤…大会記録●県内大会 2種高校・3種クラブ・女子
- ⑥…大会記録●県内大会 女子 ●県外大会 1種社会人・自治体・大学・2種
- ⑦…大会記録●県外大会 3種クラブ・女子
- ⑧…インフォメーション・第68回国民体育大会関東ブロック組み合わせ・編集後記

●発行/発行人:会長・相川宗一 編集人:荒川裕治 ●発行所/(公財)埼玉県サッカー協会 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-21-18雁ヶ音ビル204号室 Tel048-834-2002-Fax048-834-2004 <http://www.saitamafa.or.jp/>

## 全日本少年サッカー大会県代表はレジスタFCと大宮アルディージャジュニア、 高校総体県代表は武南と正智深谷に決定！

6月16日、埼玉スタジアム第3グラウンドにおいて全日本少年サッカー大会県予選の準決勝と決勝が開催された。準決勝はアルディージャジュニアに対して、新設されたばかりのレッズジュニアが挑み、1対0でアルディージャジュニアが勝利。もう1試合はレジスタFC Aと江南南サッカー少年団が激突し、延長の末こちらも1対0でレジスタFC Aが勝利した。前年度、新座片山FC少年団が優勝したことから今年は2チーム出場可能となり、大宮アルディージャジュニアとレジスタFC Aが本大会に出場することになった。決勝はレジスタFC Aが大宮アルディージャジュニアを1対0で破り、初優勝を遂げた。

23日には、NACK5スタジアム大宮において、高校総体県予選決勝が開催された。埼玉県は高校総体には2校出場が可能であり、すでに前日の準決勝において武南が西武台を、正智深谷が昌平を下し、この時点で出場校は決定となった。決勝は3対1で武南が勝ち、13年ぶり15回目の優勝を果たした。武南には、昨年度の準優勝を超える結果に期待がかかる。



全日本少年サッカー大会県予選・決勝 レジスタFC A vs 大宮アルディージャジュニア



高校総体県予選・決勝 武南 vs 正智深谷

## 第1回通常理事会が開催される

6月6日、さいたま共済会館において、第1回通常理事会が開催された。主な議題は、24年度の事業報告と決算の承認、規定改正について。

事業報告と決算については、公式ウェブサイトをご覧ください。規定改正については、以下の通り。

- ①定款→(1)第29条第2項の法人法の参照条文を113条から115条とした。
- ②→(2)施行日の文面を削除し、「附則1 この定款は、平成25年4月1日又は公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第11条の認定を受けた日のいずれか遅い日から施行する。」を明記した。
- ③細則→(1)第5条第1項の会長及び副会長の年齢制限を70歳未満から75歳未満まで引き上げた。
- ④→(2)第9条(6)施設委員会の業務(イ)「県協会専用グラウンドの管理方法及び整備に関すること。」を削除し、ウをイに繰り上げた。
- ⑤→(3)附則2、「この細則は、平成25年7月1日より施行する。」と明記した。
- ⑥諸経費基準規程→平成25年1月1日からの「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」の法令により、表2及び別表1、2、3(表は省略)を明記した。また、附則に「この規程は、平成25年7月1日から施行する。」と明記した。
- ⑦東松山サッカー場使用規則→全文削除。

なお、6月21日に評議員会が開催され、事業報告、決算の承認が行われた。

## FIFAワールドカップ・ブラジル大会 出場決定

6月4日、埼玉スタジアムにおいてワールドカップアジア地区最終予選、日本代表対オーストラリア代表が開催されました。0対1で終盤を迎えた日本代表は、アディショナルタイムの後半46分、相手選手のハンドによって獲得したPKを本田圭祐選手(CSKA モスクワ)が決めて追いつき、辛くもワールドカップ出場(5大会連続)を決めました。

これまで日本代表は97年にジョホールバル(マレーシア)、05年バンコク(タイ)、09年タシケント(ウズベキスタン)で出場を決めていたが、日本では初めて。

来年のブラジル大会に向けて、さらに力をつけて欲しいと願っています。

## ◆ ◆ ◆ ◆ 功労賞、優秀賞、表彰式開催 ◆ ◆ ◆ ◆

6月6日、理事会終了後に昨年度に引き続き「功労賞」、今年初の試みとして「優秀賞」の表彰式を開催した。「功労賞」は長年、埼玉のサッカーに対して力を尽くされた皆様と、前年度に優秀な成績を収めたチームを表彰するもの(別表)。「優秀賞」は市町協会を対象にして、以下のことについてのランキングを出し、表彰した。

### 1. 人口割合における登録者数

①越生町、②本庄市、③坂戸市

### 2. 所属チーム大会結果ポイント上位

①さいたま市、②川越市、③熊谷市

※ 2012年度集計(1位: 8 pt、2位: 4 pt、3位: 2 pt、4位: 1 pt)

### 3. 登録者割合における大会結果ポイント上位

①鳩山町、②吉見町、③八潮市

多くの皆様のご参加により、表彰式が盛り上がったことを大変感謝しております。来年度も引き続き行いたいと思っております。よろしくお願い致します。

### 「功労賞」受賞者・受賞チーム

秋場 士郎  
浦和レッズレディースジュニアユース  
(全日本女子ユース(U-15)選手権大会4連覇)

奥田 茂雅  
金谷 恵次  
加松 利雄  
島田 俊一 (元県高校女子委員長)  
清水 義平  
田中 竹彦  
新座片山FC少年団 (全日本少年サッカー大会優勝)  
花井 正彦 (現、県少年連盟理事長)  
前田 輝雄  
山北 泰 (元県審判委員長)  
吉田 晃  
レジスタフットボールクラブ (チビリンピック優勝)



相川会長あいさつ



秋場 士郎氏



浦和レッズレディースジュニアユース



島田 俊一氏



前田 輝雄氏



花井 正彦氏



# 2013年度SMCサテライト(埼玉)リフレッシュ講座開催 「ここからスタート」

6月23日、彩の国すこやかプラザにおいて「2013年度SMCサテライト(埼玉)リフレッシュ講座」を開催しました。これはJFAで開講している「JFAスポーツマネジャーカレッジ」(毎年通年)を受けて、2008年度から埼玉県で開催しているSMCサテライト(埼玉)講座を受講した100名超の皆さんを対象としたものです。

開催要項ではこのように紹介しました。

「公益財団法人埼玉県サッカー協会(以下、SFA)が掲げるビジョンの実現、具体的にはミッション1「学校を核にした地域活動、地域スポーツ活動の活性化」の達成に向け、スポーツマネジャーズカレッジサテライト講座(以下、SMCサテライト講座)修了生を対象としたリフレッシュ講座を開催する。

県内各地域の組織(市町F Aなど含む)やクラブに携わる個人(修了生)の育成・成長がそれぞれの組織やクラブが発展に繋がり、各地域からの“チカラ”“うねり”がミッション1の達成に向けた大きな力になることを期待し、SMCサテライト講座修了生と共に地域社会への貢献と日本サッカーの発展を目指す」

講師はJFA本講座、またサテライト講座の財務講義を担当していただいている遠藤誠氏(Endo Consulting Office 代表)。

午前は自己紹介を含めて、(1)課題の顕在化とミッション・ビジョンの再認識をテーマに講義を受けた。遠藤先生から、何がしたいのか、できるのか、そして求められているのか。「やること」が目的になっているのか。立ち返るビジョン、ミッションは誰もが理解しているのか……などを問われ、受講者にとっては、なかなか厳しい内容になりました。

午後は、(2)実現に向けた実行計画について(何が大切なことなのか)、(3)マネジャーとしてのスキルアップ(ロジカルシンキング、ビジネスコーチング)、(4)組織マネジメント(マネジャーの役目、役割について)と、明日からでも実践できる内容となっていました。

今回は19名と少数の参加となりましたが、逆に密度の濃いものになったと自負しています。参加者全員から満足、ほぼ満足という感想をいただき、感謝しています。

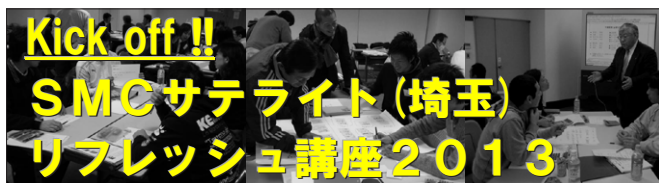
講師の遠藤先生からは「今回、ここからスタートであることをご理解ください。継続的な組織力アップがあってこそ、目標は成し遂げられるのです。今後は『スタッフの行動変革』が、大きなテーマとなっていくと思います」とのメッセージをいただきました。

また一日を通じて、岡田副会長にも参加していただきました。「一つ、遠藤先生の話に疑問を持って、質問する受講者の方がいらっしやなかったのは残念でした。そういうことがあると、理解にもより深みが出てくると思います。これは初の試みでしたが、非常によかったと思います。継続的に開催することと、今後主要な立場になる方には皆さん、受講していただきたいと思う講座でした」

SFAビジョンにもあるように、SFAは「人づくり」を目指しています。選手、指導者、審判はもちろんですが、「支える」という立場でサッカー、スポーツに関わってくれる人材育成をこれからも続けていこうと考えています。種別、地域を越えて、埼玉のサッカーに関わる人材が“Face to face”の関係に、またそういう方々が、協会運営にご尽力いただければと考えています。懇親会も含めてご参加の皆さん、ありがとうございました。また、今回受講できなかった皆さん、次回、お会いしましょう。(担当/小豆澤、荒川)

## 2013年度、SMCサテライト講座(埼玉)開催決定!

年々、開催県が増えているSMCサテライト講座ですが、今年度も開催が決定になりました。予定としては1月以降の開催となります。決定次第、公式ウェブサイトでお知らせ致します。ぜひ、ご参加ください。



2013年6月23日(日) 彩の国すこやかプラザ 研修室1・2

### 第1部(午前) 9:30~12:30

#### SMCサテライト講座で学んだこと、活かしていますか?

「組織や地域における人間関係の構築が課題」「仲間が集まらない、理解の輪が広がらない」「常に資金難の状態」「活動がマンネリ化している」「情報発信が上手くいかない」「法人格の取得について悩んでいる」「メンバー相互のコミュニケーションが不足していると感じる」「好き嫌いで小さな仲間グループができてい……等々。

組織やクラブ内で、やろうと思っていることが、できなくて停滞していませんか?  
サテライトで学び、考えた自らの思いを実現するために、仲間とともに確実な第一歩を踏み出しましょう。  
企業で人材戦略を専門にしている皆さんご存じのあの方に、講師をお願いしました。

### 第2部(午後) 13:30~16:30

#### 組織マネジメントにおける個人の能力・スキルアップ

課題を解決するための組織マネジメント(クラブ内の組織作り)の考え方や手法をお話いただけます。  
もちろん、今回はその手法の1つを皆さんに体験していただきます。  
お酒を飲みながら調整する手法だけではなく、企業組織で実践されている調整法を身につけ、  
クラブの組織力をアップさせましょう。その主役は「あなた」です。

#### 講師: 遠藤 誠氏

〔Endo Consulting Office 代表 / 人材開発マネジメント株式会社 コンサルティンググループ〕  
文部科学省「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業」委員会メンバーに任命されており、  
スポーツに関してはSMC本講座の講師をはじめ、日本体育協会公認クラブマネジャー養成講習会講師を務める他  
体育協会主催講習会(石川・新潟・京都など)で、地域総合型のクラブの支援も行っています。

#### 【お申し込み方法】受講料:5,000円 / 定員40名(先着順)

氏名・連絡先(PCメール)・携帯番号・住所(スポーツ組織及び本職として)・懇親会出席「について」  
smc@saitamafa.or.jp までご連絡下さい。<6月17日(月) 締切り>

※懇親会は17時半頃より北浦和駅周辺にて行います。会費2,000円、懇親会のみご出席の場合3,000円となります。

※当日ご準備いただく資料などは、別途ご案内いたします。

※彩の国すこやかプラザ:さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 (JR京浜東北線 与野駅西口より徒歩10分)

◆お問い合わせ先:(公財)埼玉県サッカー協会 担当 小豆澤 TEL 048-834-2002 / Mail smc@saitamafa.or.jp

## 平成25年度(公財)埼玉県サッカー協会 市町・種別連盟審判委員長会議開催

7月7日、さいたま共済会館において「平成25年度(公財)埼玉県サッカー協会 市町・種別連盟審判委員長会議」が開催された。県内各地から50人以上もの参加があり、懇親を深めた。

冒頭、岡田泉委員長より挨拶があったが、JFA審判委員長会議を受けてサッカー界の八百長問題が挙げられた。全世界で約35,6兆円ものお金が動いているという。話をもちかけられたらすぐに相談・通報すること、内部情報を漏らさない(SNSなど含む)などの申し合わせがあった。

今回報告されたSFA審判委員会での課題は以下の通り。

1. 女性審判員育成  
女子のゲーム増に伴い
2. ユース審判員育成  
ユース審判3級の関根翔太くん(成徳深谷高校)を全日本少年サッカー大会の審判として派遣決定
3. 指導者育成と活動の場作り  
市町協会に最低一人の3級インストラクターを配置
4. 各方面との連携  
技術との協調など

### 5. 割り当て状況の把握

大会の責任者は誰なのか?最低3週間前が依頼締め切り

全体的には、稼働してくれる審判員の絶対数が足りないことが大きな問題になっている。ただ資格を持っているだけでなく、地域のために使っていただくことを熱望する。



## 国体各監督(コーチ)に聞く

### ～第68回国民体育大会(東京)関東ブロック大会サッカー競技に向けて～

#### 「しっかり力を出したい」

成年男子 秋山健二コーチ(さいたまサッカークラブ監督)  
—名義的には、MF大野恭平選手が監督となっていますが、これは選手登録の関係によるもので、実質的な監督は秋山さんですね。

秋山 そうです。私が指揮を執るのは3年ぶりになります。

この数年、成年男子は本大会行きを逃していますが、今年、また社会人中心のチームとなりました。埼玉のアマチュアチームとして、しっかりと力を出し、なんとか本大会に出場したいと願っています。

—今回のチームのポイントは?

秋山 主体はさいたまサッカークラブ(関東1部)で、そこに各関東リーグのチーム、県リーグのチームから補強をしています。また西武台が高校選手権に出たときに活躍した三浦くん(大輝・流経大)が入るなど、戦えるチームになっています。ぜひ応援に来てください。



秋山健二コーチ

#### 「意図のあるパス、プレーを」

少年男子 山崎 稔監督(入間向陽高校監督)  
—チームの立ち上がりから見てきた小茂田さん(佳郁氏)が県教委に異動され、山崎さんご自身は今年の春から、チームに合流されました。

山崎 小茂田さんと一緒にやっていた岡本さん(隆吾氏・大宮アルディージャ)が中心になってチームづくりをしてくれています。うまくボールを動かすサッカーをしています。トレセンリーグを観ている、逆にボールを失ったときに相手の大きなチャンスとなる場面が多かったですね。もっといい判断、はっきりとした意図のあるパス、プレーができるよう指導していきたいと思っています。

—チームの雰囲気はいかがですか?



山崎 稔監督

山崎 まだ大人しいですね。一昨年(山口国体)のメンバーには関根貴大(浦和ユース)、大山啓輔(大宮ユース)などムードメーカーが多かったですね。もう少し自分を出していいのではと思っています。

とにかく「一泊二日で帰れるようにしよう」と選手たちには言いました。初戦に勝利して予選突破したいと思っています。応援よろしくお願いします。

#### ●U-16トレセンリーグ

- |     |    |     |    |
|-----|----|-----|----|
| 第1節 | 埼玉 | 6-1 | 千葉 |
| 第2節 | 埼玉 | 2-1 | 群馬 |
| 第3節 | 東京 | 1-3 | 埼玉 |
- (※結果、Bブロック1位に)

#### 「魅力づくりをしつつ、いい結果を」

女子 中瀬晴彦監督(尚美学園大学女子サッカー一部監督)  
—ユニバーシアード(@ロシア・カザン。アシスタントコーチとして帯同し、5位入賞)、お疲れ様でした。

中瀬 ありがとうございます。ただそのためにチーム作りがやや遅れています。昨年に続いて監督をさせていただきますが、昨年は中心選手2名が国体のルール上、参加できなかったのですが、今年はそういう準備はしっかりできています。また、昨年レズレディースを引退した矢野さん(喬子氏)がスタッフに入ってくれました。チームの中でいい“骨格”になっています。

—抱負をお聞かせください。

中瀬 この2年、本大会出場を逃していますので、今年は大大会を目指します。尚美学園大学の選手を中心に、相手のギャップを突く、ボールを動かすサッカーをしたいと思っています。大学生にとって日程的には厳しいのですが、そこにできるだけ高校生を入れたいと思っています。今年から高校のトレセンとも交流を始めました。埼玉に残ってもサッカーを続けられる「魅力づくり」もしながらいいい結果を出したいと思っています。応援してください。よろしくお願いします。

※8ページに組み合わせを掲載しています。

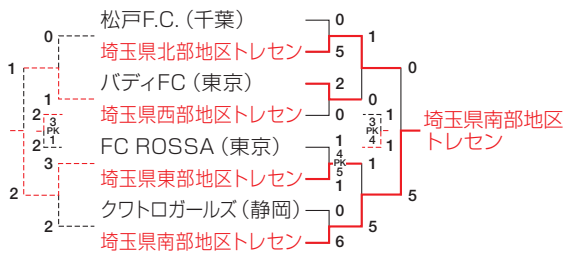


中瀬晴彦監督



## 第22回少女サッカー埼玉カーニバル2013

6月16日 さいたま市八王子公園サッカー場



## 第11回 JFA 関東ガールズエイト (U-12) サッカー大会 埼玉県予選決勝大会

7月6日、7日 毛呂山町総合公園グラウンド

### ● 予選ブロックリーグ

Aブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	戸塚FCガールズ	2	0	1	2	1	+1	6
2位	TSガールズ	1	2	0	1	0	+1	5
3位	熊谷リリース	1	1	1	1	1	±0	4
4位	吉川キッカーズ	0	1	2	0	2	-2	1

Bブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	毛呂山レディース	3	0	0	9	0	+9	9
2位	和光ベレーザ	2	0	1	6	3	+3	6
3位	熊谷プレシオッサ	1	0	2	2	2	±0	3
4位	桜サッカー女子	0	0	3	1	13	-12	0

Cブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	戸木南ボンバーズ	2	1	0	6	0	+6	7
2位	川越女子 Jr.S.C.	2	1	0	6	3	+3	7
3位	SEフィリアFC	1	0	2	6	4	+2	3
4位	上里女子パワーズ	0	0	3	3	14	-11	0

Dブロック		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	東大宮エンジェルス	3	0	0	8	0	+8	9
2位	吉見エスカーラ	1	1	1	4	3	+1	4
3位	菁莪キッカーズ	0	2	1	0	3	-3	2
4位	川越女子 Jr.SC.Z	0	1	2	0	6	-6	1

※各1位チームは関東大会に出場する。

### ● 決勝リーグ

順位	チーム名	勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	東大宮エンジェルス	3	0	0	10	1	+9	9
2	戸木南ボンバーズ	2	0	1	4	2	+2	6
3	戸塚FCガールズ	1	0	2	1	6	-5	3
4	毛呂山ガールズ	0	0	3	0	6	-6	0

## 大会記録 ● 県外大会

### 1種・社会人

#### 第49回全国社会人サッカー選手権大会 関東予選

6月24日～7月8日 各地

- 1回戦  
 越谷FC 1-2 三菱商事  
 警視庁サッカー部 1-0 FCドルフィンズ  
 ジョイフル本田つくば 4-2 クマガヤSC  
 大成シティFC坂戸 3-2 T.F.S.C.  
 2回戦  
 ACアルマレッザ飯能 2-0 神奈川県教員SC  
 さいたまSC 4-2 大成シティFC坂戸

#### ブロック決勝

- ヴェルフェたかはら那須 2-0 ACアルマレッザ飯能  
 さいたまSC 0-1 千葉教員SC

※浦安サッカークラブ、ヴェルフェたかはら那須、tonan 前橋、ジョイフル本田つくば、千葉教員SC(千葉)、VONDS 市原FCの6チームが、10月に長崎県で開催される「第49回全国社会人サッカー選手権大会」に関東代表として参加する。

### 1種・自治体

#### 第42回全国自治体職員サッカー選手権大会南関東地区予選会

6月8日～10日 千葉市青葉の森スポーツプラザ陸上競技場

- 1回戦  
 所沢市 2-0 船橋市  
 さいたま市 1-2 鎌倉市  
 準決勝  
 藤沢市 4-3 所沢市  
 3位決定戦  
 所沢市 1-0 鎌倉市

※優勝した藤沢市、準優勝の市川市、そして3位の所沢市が全国大会へ出場する。

### 1種・大学

#### 「アミノバイタル」カップ2013

#### 第2回関東大学サッカートーナメント大会 兼 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント関東予選

6月1日～6月9日 味の素フィールド西が丘他

- 1回戦  
 関東学院大学 4-1 平成国際大学  
 神奈川大学 1-2 東京国際大学  
 城西大学 0-8 中央大学  
 尚美学園大学 1-4 明治大学  
 2回戦  
 明海大学 2-3 東京国際大学  
 3回戦  
 東京国際大学 0-2 中央大学  
 順位決定戦  
 青山学院大学 1-3 東京国際大学  
 5～8位決定戦  
 東京国際大学 0-1 法政大学

※優勝は明治大学。6位となった東京国際大学を含む上位7チームが8月に行われる本大会に出場する。

### 2種

#### 平成25年度第56回関東高等学校サッカー大会

6月1日～3日 蕨崎中央公園陸上競技場他

- Aグループ1回戦  
 明秀学園日立高校 1-1 正智深谷高校 (2PK4)  
 Bグループ1回戦  
 日本航空高校 2-3 市立浦和高校  
 Aグループ準決勝  
 柏日体高校 1-2 正智深谷高校  
 Bグループ準決勝  
 日本大学藤沢高校 2-1 市立浦和高校  
 Aグループ決勝  
 正智深谷高校 1-1 川和高校 (5PK6)

※優勝は川和高校(神奈川・初)。



決勝 正智深谷高 vs 川和高



準決勝 正智深谷高 vs 柏日体高



1回戦 正智深谷高 vs 明秀学園日立高



準決勝 市立浦和高 vs 日本大学藤沢高



◀ 1回戦  
市立浦和高 vs 日本航空高

## 平成25年度第37回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会関東大会

### ●2次予選

5月25日～6月16日 各地

グループB		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	東京ヴェルディ	4	0	1	25	5	+20	12
2位	大宮アルディージャ	4	0	1	24	4	+20	12
3位	横浜FC	3	0	2	21	5	+16	9
4位	FCトリプレッタ	3	0	2	20	13	+7	9
5位	杉並FC	1	0	4	4	31	-27	3
6位	インフィニット相模原	0	0	5	3	39	-36	0

グループD		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	浦和レッズ	4	1	0	21	1	+20	13
2位	柏レイソル	4	0	1	26	1	+25	12
3位	湘南ベルマーレ	2	1	2	23	5	+18	7
4位	水戸ホーリーホック	2	1	2	5	13	-8	7
5位	浦安SC	1	1	3	6	13	-7	4
6位	常総アイデンティ	0	0	5	3	51	-48	0

※各上位3チームが順位決定戦に進出。

### ●順位決定戦

6月22、23日 那須スポーツパーク

5～8位決定戦

大宮アルディージャ 2-1 ジェフ千葉  
三菱養和SC 1-1 大宮アルディージャ  
(2PK4)

※大宮アルディージャは5位

1～4位決定戦

横浜F・マリノス 3-1 浦和レッズ  
浦和レッズ 5-1 ヴァンフォーレ甲府

※浦和レッズは3位。優勝は東京ヴェルディ。上位9チームが本大会に出場する。

## 3種・クラブ

### 第19回関東クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 兼 第28回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会・関東予選

6月22日～7月14日 群馬県立敷島公園サッカー場他

1回戦

横浜FC 3-0 見沼FC  
クリアージュFC 1-2 クマガヤSC  
FC KRILLO 0-3 GRANDE FC  
大宮アルディージャ 3-0 FC習志野  
横河武蔵野FC 0-2 浦和レッズ

湘南ベルマーレU-15平塚 4-2 坂戸ディプロマツ  
FC東京U-15深川 6-0 FC CORUJA  
1 FC川越水上公園 1-1 湘南ベルマーレU-15小田原  
(5PK6)  
FC古河 2-1 FC KASUKABE  
鹿島アントラーズ 2-0 大宮FC  
2回戦 柏レイソルAA TOR'82 1-3 浦和レッズ  
大宮アルディージャ 0-0 GRANDE FC  
(5PK4)  
JSC CHIBA 2-1 クマガヤSC  
3回戦 横浜FC 1-3 浦和レッズ  
大宮アルディージャ 3-2 三菱養和SC 巣鴨  
準々決勝 東京ヴェルディ 3-1 浦和レッズ  
柏レイソル 2-1 大宮アルディージャ

※優勝は東京ヴェルディ。第13代表までが本大会に出場する。

## 女子

### 平成25年度第2回関東高等学校女子サッカー大会

6月1日～3日 押原公園

1回戦 湘南学院高校 6-0 浦和西高校

※優勝は村田女子高校(東京)。上位3チームが全国高校総体に出場する。



1回戦 浦和西高 vs 湘南学院高

### 第18回関東女子ユース(U-15)サッカー選手権大会 兼 第18回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会関東予選

6月15日～29日 フクダ電子スクエア他

### ●予選ブロックリーグ

Aグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU16	3	0	0	13	2	+11	9
2	OSALEIAFC	2	0	1	6	6	±0	6
3	スフィーダ世田谷FCユース	1	0	2	4	6	-2	3
4	大宮FCエンジェルス05	0	0	3	2	11	-9	0

Cグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	日テレ・メニーナ・セリアス	3	0	0	12	2	+10	9
2	戸南ボンパーズFC	1	1	1	4	4	±0	4
3	FC.VIDAレディース	1	1	1	4	5	-1	4
4	つくばFCレディース	0	0	3	1	10	-9	0

Dグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1	栃木サッカークラブレディース	3	0	0	6	1	+5	9
2	浦和レッズレディースジュニアユース	2	0	1	4	2	+2	6
3	武田消毒ジェイドFC	1	0	2	1	5	-4	3
4	Y.S.C.Cコスモス	0	0	3	0	3	-3	0

### ●5～8位トーナメント

戸南ボンパーズFC 1-3 浦和レッズレディース  
5位決定戦 大和シルフィード 2-0 浦和レッズレディース  
7位決定戦 OSALEIA 2-3 戸南ボンパーズFC  
※浦和レッズレディースは6位、戸南ボンパーズFCは7位で本大会に出場する。

●JFA 47都道府県協会訪問会議

去る7月6日、埼玉スタジアムにおいて「JFA 47都道府県協会訪問会議」が開催された。これは都道府県FAとJFAの相互理解を図る場として、毎年開催されている。

JFA側からの出席者は、島田信男技術部長、今年就任した山口隆文技術委員長(育成)、上田栄治女子委員長、情報システム部の木澤昭智氏、PHQの漆間亜美香氏の5名。

JFAから①指導現場における暴力根絶、②U-12年代グランドデザインについて、③女子サッカーの普及策、④Jエントリープロジェクト状況報告(新登録システムについて)、⑤サッカーファミリー調査の件の説明があった。この中で特出すべきものは、暴力根絶は当然として、②では全日本少年サッカー大会の日程変更に伴う、年間を通したスケジュールプランが出され、③では各チームやイベントにおいて、気軽にボールと増え合うことのできる場を、と「なでこひろば」の創出の提案がなされ、④においては従来の「Kick off」に変わる登録管理システムが段階的に導入されるスケジュールの説明があった。今後、登録の際には各自でメールアドレスが必要となるとのことだった。

約2時間半にも及び会議となった。出席された皆様、お疲れ様でした。



●暴力根絶について～JFAより

「暴力根絶相談窓口設置のお知らせ」

公益財団法人 日本サッカー協会は、サッカーの活動現場における組織的または個人的な暴力行為の早期発見と是正および再発防止に努めることを目的に、「暴力根絶相談窓口」を設置いたしました。

設置場所：公益財団法人 日本サッカー協会 技術部内

利用方法：電話(専用回線)、ファックスおよび面会

※ファックスを利用する場合は報告用紙に必要事項を記入してお送りください。

利用時間：平日 9:30～18:00(土日祝・年末年始除く)

連絡先：電話番号 03-3830-1823(※専用回線)

ファックス番号 03-3830-1814

※電話番号はくれぐれもお間違いのない様、お気を付けください。

編集後記

●夏休みになると短期集中型の大会が多くあります。夏休みだから。猛暑・雷に注意して下さい。優勝メダルも大切だけど、「生命」はもっと大切です。(坂庭)

●夏休み!! ラジオ体操、プール、部活の合宿、家族旅行、そして宿題…とイベント盛り沢山! 年々、暑さが厳しくなっています。体調に気をつけて楽しい夏休みを!(こいち)

●先日の誕生日、食事に誘ってくれた友達から、興味ありながらも持っていなかったアロマランプを! でも、疲れを癒す香りを選んでくれたのに、何となくもったいなくて使えずに……。せっかくなので早く使ってみないと!!(かのう)

●突然ですが、8月末で事務局を退職いたします。仕事を通じ、世代や職種を越えて多くの方々との出会い、サッカーやスポーツに対する様々な想いを肌で感じられたことは私にとって大きな財産です。今後は自らの幅を決めず、また違った形でサッカーやスポーツに関わり、貢献していければと思っております。アルバイトを含め7年間、温かく支えていただいた皆様、本当にありがとうございました。(小豆澤)

●今年の目標として一人旅をするという事を密かに思っていたのですが、今年も半年以上が過ぎ、未だ実現できておりません……。なぜなら一人旅をしている事を想像すると寂し

ぎて実行に移せないからです(笑)。でも実現できるようにメンタルを克服します!(佐々木)

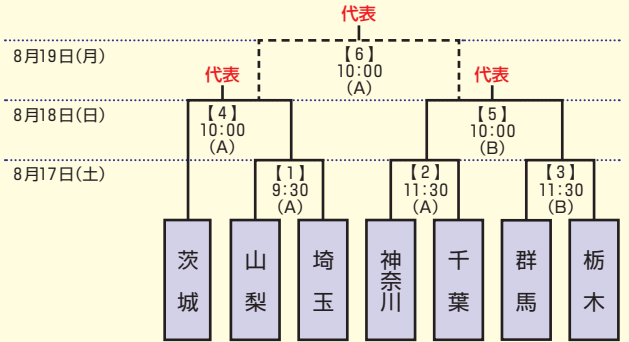
●やはりこの暑さは考えものです。この炎天下の中で日陰もないグラウンドでの試合、練習はまずいと思います。SFAとしては大会スケジュールの改革に挑もうと思っていますが、個人的には急な雨や雷などを避ける「逃げ場」の設置をお願いしたいと考えています。ハードの質が向上することで、さらに安全安心のレベルが上がるのではないのでしょうか。

あとは日射病にならないようしっかり水分補給をすること、日射病になったときの適切な対応をお願いします。あつ、選手の皆様だけでなく審判の皆様も、ご注意を!(荒川)

第68回国民体育大会 関東ブロック大会 組み合わせ

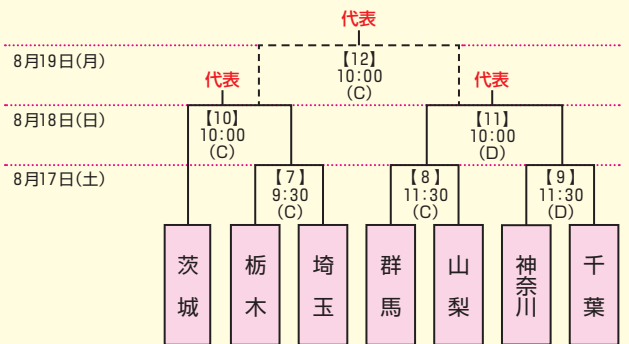
成年男子

会場 (A):神奈川県立体育センター 陸上競技場 (B):藤沢市秋葉台公園球技場



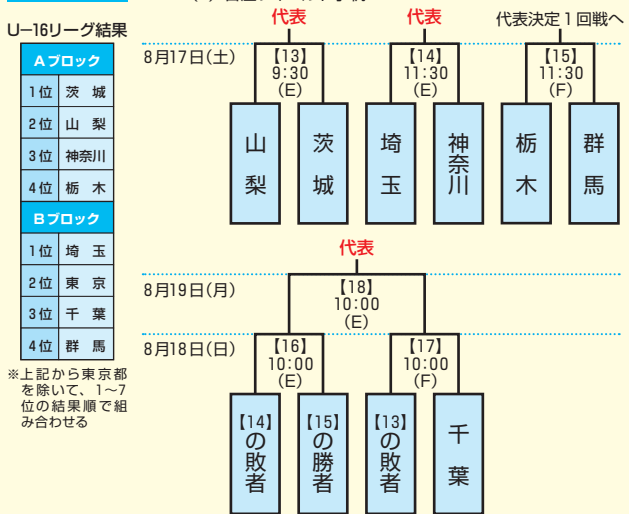
女子

会場 (C):相模原市麻溝公園競技場 (D):厚木市荻野運動公園競技場



少年男子

会場 (E):神奈川県立保土ヶ谷公園サッカー場 (F):日産フィールド小机



※上記から東京都を除いて、1～7位の結果順で組み合わせる